

日本原子力学会標準

AESJ-SC-P005:2008

「原子力発電所の高経年化対策実施基準:2008」

正誤表

No.	頁	箇所	誤	正
附属書 A 添付資料-1 (別冊) 経年劣化メカニズムまとめ表リスト-BWR				
1	5	B01-09 代表機器欄	(記載なし)	炉心スプレイ系ポンプ
2	6	B02-08 代表機器欄	(記載なし)	スチームコンバータ
3	7	B03-01 代表機器欄	(記載なし)	残留熱除去系海水ポンプモータ
4	7	B03-03 代表機器欄	(記載なし)	循環水ポンプモータ
5	8	B04-02 代表機器欄	(記載なし)	排ガス再結合器
6	8	B04-10 代表機器欄	(記載なし)	主蒸気逃し安全弁自動減圧機能用アキュムレータ 主蒸気系逃し安全弁自動減圧機能用アキュムレータ
7	14	B06-25 分類欄 (流体)	冷却水	冷却水 (防錆剤入り純水)

No.	頁	箇所	誤	正
8	14	B06-26 分類欄 (流体)	冷却水	冷却水 (防錆剤入り純水)
9	15	B06-34 分類欄 (材料)	ステンレス鋼	炭素鋼 (区切り位置修正) (添付-1 参照)
10	17	B06-54 分類欄 (流体)	冷却水	冷却水 (防錆剤入り純水)
11	23	B09-30 分類欄 (型式)	(記載なし)	静止型
12	23	B09-30 分類欄 (設置場所)	主発電機励磁装置盤建屋	(記載なし)
13	31	B14-12 代表機器欄	(記載なし)	制御用圧縮空気系設備
14	34	B15-18 代表機器欄	(記載なし)	125V 蓄電池
附属書 A 添付資料-2 (別冊) 経年劣化メカニズムまとめ表-BWR				
15	72	B02-15 表題部 分類 (流体 (管側))	冷却水 (防腐剤入り)	冷却水 (防錆剤入り)
16	159	B06-25 表題部 分類 (流体)	冷却水	冷却水 (防錆剤入り純水)
17	160	B06-26 表題部 分類 (流体)	冷却水	冷却水 (防錆剤入り純水)
18	178	B06-44 No.2 部位欄	弁ふた	底ふた

No.	頁	箇所	誤	正
19	180	B06-46 No.4 部位欄	弁ふた	底ふた
20	231	B07-05 No.4 経年劣化事象欄	照射スエリング	照射スウェリング
21	231	B07-05 No.9 経年劣化事象欄	照射スエリング	照射スウェリング
22	232	B07-06 No.4 経年劣化事象欄	照射スエリング	照射スウェリング
23	234	B07-08 No.15～ 17 部位欄	エンドブラケット	エンドブラケット
24	308	B09-30 表題部 分類	励磁装置／主発電機励磁装置盤建屋	励磁装置／静止型
25	342	B10-18 No.42 材料欄	アルミニウム合金鋼	アルミニウム合金
26	363	B11-01 行 No.	19	17
27	363	B11-01 行 No.	17	18
28	363	B11-01 行 No.	18	19
29	369	B12-03 No.3 経年劣化事象欄	応力腐食割れ	(想定されず)
30	382	B12-15 No.12～ 17 機能達成に必要な項目欄	機器の指示	機器の支持
31	453	B14-08 No.5,6 材料欄	炭素銅	炭素鋼

No.	頁	箇所	誤	正
32	453	B14-08 No.14 部位欄	回転子棒エンドリング	回転子エンドリング
33	461	B14-10 No.179 経年劣化事象欄	疲労割れ	疲労割れ（高サイクル疲労割れ）
34	465	B14-11 No.155 経年劣化事象欄	疲労割れ	疲労割れ（高サイクル疲労割れ）
35	467	B14-12 No.4,5 材料欄	アルミ合金鋼	アルミニウム合金
36	469	B14-12 No.84～ 87 材料欄	銅合金鋼	銅合金
37	500	B15-04 No.15 部位欄	接続導帯	接続導体
附属書 A 添付資料-3（別冊） 経年劣化メカニズムまとめ表リスト-PWR				
38	538	P04-21 代表機器欄	（復水タンクが、たて置円筒形及び横置円筒形に 該当）	添付-2 参照（復水タンクが、たて置円筒形のみに該 当）
附属書 A 添付資料-4（別冊） 経年劣化メカニズムまとめ表-PWR				
39	613	P04-06 No.8 経年劣化事象欄	（注記なし）	注）他プラントのステンレス鋼製ベローズで発生し た事象を反映して想定。 （添付-3 参照：注記追加）
40	665	P06-05 No.17～ 28 機能達成に必要な項目欄	（記載なし）	閉止機能の維持 作動機能の維持
41	665	P06-05 No.17～ 19 部位欄	（記載なし）	弁体

No.	頁	箇所	誤	正
42	719	P06-58 No.11 機能達成に必要な項目欄	バウンダリの維持	閉止機能の維持 作動機能の維持 (添付-4 参照 : No.11 を移動)
43	720	P06-59 No.14 機能達成に必要な項目欄	バウンダリの維持	閉止機能の維持 作動機能の維持 (添付-5 参照 : No.22 へ統合)
44	721	P06-60 No.14 機能達成に必要な項目欄	バウンダリの維持	閉止機能の維持 作動機能の維持 (添付-6 参照 : No.20 へ統合)
45	756	P08-14 No.15 経年劣化事象欄	腐食	腐食 (全面腐食)
46	759	P08-17 No.11 部位欄	プラグシエル	ジャックボディ
47	805	P09-33 No.14 機能達成に必要な項目欄	機器の保護・監視機能の維持	機器の支持
48	805	P09-33 No.20	(支持組立品基礎ボルトの腐食 (全面腐食))	(行削除)
49	854	P13-12 No.3 機能達成に必要な項目欄	機器の支持	流路の確保 (添付-7 参照)
50	855	P13-13 No.5 機能達成に必要な項目欄	機器の支持	流路の確保 (添付-8 参照 : No.5 を移動)
51	878	P14-05 No.36	(大気放出弁用空気圧縮機モータ取付ボルトの腐食 (全面腐食))	(行削除)
52	890	P14-15 No.37	(台板の腐食 (全面腐食))	(行削除)
53	890	P14-15 No.42	(記載なし)	(ドレンセパレータスカートの腐食 (全面腐食)) (添付-9 参照 : 行追加)

No.	頁	箇所	誤	正
54	890	P14-15 No.43	(記載なし)	(ドレンセパレータ台板の腐食 (全面腐食)) (添付-9 参照 : 行追加)
55	890	P14-15 No.44	(記載なし)	(ドレンセパレータ基礎ボルトの腐食 (全面腐食)) (添付-9 参照 : 行追加)
56	897	P14-18 No.10	(走行駆動部チェーンの摩耗)	(行削除)
57	902	P14-20 No.12 機能達成に必要な項目欄	制御棒作動信頼性の維持	バウンダリの維持 (添付-10 参照 : No.12 を移動)
58	902	P14-20 No.12 部位欄	コノシールガスケット取付部	圧力ハウジング頂部コノシールガスケット取付部
59	902	P14-20 No.20 機能達成に必要な項目欄	制御棒作動信頼性の維持	バウンダリの維持 (添付-10 参照 : No.20 を移動)
60	902	P14-20 No.20 部位欄	ヘリコフレックスシール取付部	フランジヘリコフレックスシール取付部
61	907	P14-25 No.7 機能達成に必要な項目欄	伝熱性能の確保	バウンダリの維持 (添付-11 参照)
62	952	P15-10 No.33 機能達成に必要な項目欄	バウンダリの維持	機器の支持 (添付-12 参照)
63	988	P15-44 No.14 材料欄	アルミニウム青銅鋳物, 銅合金鋳物 (セラミック溶射)	アルミニウム青銅鋳物, 銅合金鋳物 (セラミック溶射), 鋳鉄 (ライニング)
64	988	P15-44 No.20 材料欄	—	鋳鉄 (ライニング)
65	1017	P15-73 No.12	(電磁接触器の絶縁低下)	(行削除)
66	1017	P15-73 No.13	(電磁接触器の導通不良)	(行削除)
67	1018	P15-74 No.25	(記載なし)	(タイマ (消耗品・定期取替品)) (添付-13 参照 : 行追加)

No.	頁	箇所	誤	正
附属書 E 経年劣化事象一覧表				
68	47	浸炭 定義欄	CO ₂ ₂	CO ₂
69	48	窒化 定義欄	NH ₃ ₃	NH ₃